

令和7年度

全国学力・学習状況調査について 一宮市全体の状況

◆ 調査実施日

2025年4月17日（木）

◆ 調査実施者数

| 調査学年 | 参加学校数 | 参加人数 |
|--------|-------|--------|
| 小学校6年生 | 42校 | 3,119人 |
| 中学校3年生 | 19校 | 3,107人 |

◆ 調査の内容

【教科に関する調査（国語、算数・数学、理科）】

出題範囲は、調査する学年の前学年までに含まれる指導事項を原則とし、出題内容は、それぞれの学年・教科に関し、以下のとおりとする。

- (1) 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
(2) 知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等

調査問題では、上記(1)と(2)を一体的に問うこととする。

【生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査】

| 児童生徒に関する調査 | 学校に対する調査 |
|-------------------------------|-------------------------------------|
| ・学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査 | ・指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査 |

◆ 教科に関する調査の結果

【小学校6年生の状況】

| | |
|----|---|
| 国語 | 全国平均正答率と同程度の状況です。 |
| | <ul style="list-style-type: none"> 『話すこと・聞くこと』の内容において、「目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、伝え合う内容を検討することができること」に課題があります。 『読むこと』の内容においては、「目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたり、論の進め方について考えたりすること」に課題があります。 |
| 算数 | 全国平均正答率と比べ、やや高い状況です。 |
| | <ul style="list-style-type: none"> 『数と計算』の領域において、「数直線上で、1の目盛りに着目し、分数を単位分数の幾つ分として捉えることができること」に課題があります。 『変化と関係』の領域において、「日常の事象における数量の関係に着目し、図や式などを用いて、ある二つの数量の関係と別の二つの数量の関係との比べ方を考察し、それを日常生活に生かすこと」に課題があります。 |
| 理科 | 全国平均正答率と同程度の状況です。 |
| | <ul style="list-style-type: none"> 『「生命」を柱とする領域』において、「植物の育ち方について追究する中で、植物の発芽、成長及び結実とそれらに関わる条件についての予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現すること」に課題があります。 |

【中学校3年生の状況】

| | |
|----|--|
| 国語 | 全国平均正答率と同程度の状況です。 |
| | <ul style="list-style-type: none"> 『書くこと』の内容において、「根拠を明確にしながら、自分の考えが伝わる文章になるように工夫すること」に課題があります。 『読むこと』の内容において、「文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えること」に課題があります。 |
| 数学 | 全国平均正答率と比べ、高い状況です。 |
| | <ul style="list-style-type: none"> 『関数』、『データの活用』の領域において、全国平均正答率を大きく上回っています。 『図形』の領域において、「三角形や平行四辺形の基本的な性質などを具体的な場面で活用すること」に課題があります。 |
| 理科 | 全国平均正答率と比べ、高い状況です。 |
| | <ul style="list-style-type: none"> 『「地球」を柱とする領域』において、「大地の変化について、時間的・空間的な見方を働きさせて、土地の様子とボーリング調査の結果を関連付けて、地層の広がりを検討して表現できること」に課題があります。 |

◆ 生活習慣や学習環境に関する質問紙調査（児童生徒に対する調査）の結果

【小学校6年生の状況】

| 肯定的な回答が全国値に比較して多い項目 | 肯定的な回答が全国値に比較して少ない項目 |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・読書は好きですか。 ・5年生までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、楽しみながら学習を進めることができますか。 ・あなたは自分がインターネットを使って情報を収集する（検索する、調べるなど）ことができると思いますか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・自分には、よいところがあると思いますか。 ・先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。 |

【中学校3年生の状況】

| 肯定的な回答が全国値に比較して多い項目 | 肯定的な回答が全国値に比較して少ない項目 |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・読書は好きですか。 ・新聞は読んでいますか。 ・あなたは自分がインターネットを使って情報を収集する（検索する、調べるなど）ことができると思いますか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動を取り組んでいますか。 ・先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。 |

◆ 調査結果を受けての取り組み

| 教育委員会の取り組み | 学校の取り組み例 |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・各学校に、全国学力・学習状況調査の結果を分析させ、自校の強みと弱みを把握させる。強みは生かし、弱みを克服するための対策を練らせる。 ・「報告書」「授業アイディア例」などを活用した授業改善の方法について研修する。 ・教師の指導力向上を図る専門委員会で、授業改善を目指した研修会を開催する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・自校の課題解決に向けた研修の実施 ・基礎基本の定着 ・学習活動の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ①さまざまな形の情報（文章・図・グラフ等）を読み取り、目的に応じて整理する取組 ②読み取った（聞き取った）ことを基に、自分の考えを表現する場の設定 ③自分の考えを生かし、深めるための言語活動の充実 ・授業の振り返りの充実 ・授業前後の小テストや校内漢字・計算コンクールの実施など |